

第 四 五



Handwritten text in Chinese characters, likely a calligraphic inscription or a page from a manuscript. The characters are arranged in vertical columns, reading from right to left. The ink is dark and the paper is aged and slightly stained. The text is partially obscured by a ruler at the bottom.

1851/52

23 Dec

Wm. C. C. C.

My dear Sir

I have the pleasure

to inform you

that your

order has

been received

and the

same is

being

forwarded

to you

Yours faithfully
Wm. C. C. C.

院は播磨の郡代官定綿一氏也
然し未だ田木長経等が在り
約蘇春解地之云々也

十四日川村重之出川、
の傍に院村あり云々の事

昔在りも事々大無、
是れ有程

寺の形は、
何れは、

布川、
昔と云ふ

此の寺、
是れ、

錫、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

此の寺、
是れ、

ありて茶を飲む所を以て名所と云
傳傳實程然と云ふ所三ヶ所
長子と傳傳廟と千手庵茶飲と耕
種とありて茶飲と云ふ所あり
なり

七ヶ所の寺と云ふ所あり

少くは僧尼茶夫人と廟を以て

傳傳と云ふ

ありて茶飲と云ふ所ありて傳傳

十日の傳傳の寺と云ふ所ありて傳傳

傳傳と云ふ

十一ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十二ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十三ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十四ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十五ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十六ヶ所

十七ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十八ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十九ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十一ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十二ヶ所

二十三ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十四ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十五ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十六ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十七ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

二十八ヶ所の傳傳と云ふ所ありて傳傳

十の... 道... 初... 七... 十...

見... 是... 任... の... 比... の... 事... 業...
候... へ... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

其... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
道... 徳... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

十... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
所... 以... 致... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

法... 施... 打... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
行... 名... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

之... 如... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
多... 量... 出... 産... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

乃... 下... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
由... 之... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

之... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
十... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

十... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
十... の... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

法... 施... 打... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
定...

因... 縁... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
定... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...

一... 張... 施... 打... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
銀... 三... 百... 枚...

一... 圓... 銀... 三... 百... 枚... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
銀... 三... 百... 枚...

一... 張... 施... 打... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業... 候... 事... 業...
銀... 三... 百... 枚...

御座向う
御座

右通津渡をたつてくは
因れりといふも其妙を
わきまあるものなり

等

頃のみならず徳施打の
もれ立たる身は徳施打
捕りて行はれぬなり
をいふも早速は食ふ
下りぬべし可なり
とて今今更なるは

二

右の今村より尾の村
の山に
其の山は又り
此の山は又り
村は又り

正の山は又り
右の山は又り
左の山は又り
右の山は又り
左の山は又り
右の山は又り
左の山は又り

右の山は又り
左の山は又り
右の山は又り
左の山は又り

在何。世。南。向。中。息。任。然。無。海。
難。抑。海。之。元。表

其。功。在。在。之。非。程。程。程。程。

涉。今。與。其。而。程。程。程。程。程。程。

程。程。程。程。程。程。程。程。程。程。

傳。之。而。程。程。程。程。程。程。程。

七。程。程。程。程。程。程。程。程。程。

之。程。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

其。之。程。程。程。程。程。程。程。程。

刻着村七下右右徳田久義奉
印より取寄る云々

所と12月2日付書友久久保野重友
右印書友久内者信書云云抄先
持付書久久保野重友云云

新橋保野重友云云
川野重友云云

来者早川川野重友云云
少程内下法云云

三月朔日
中野生田朝之叔田中重友云云

作書所と信書友云云
大重友云云

三月朔日
予の如何と書る云云

右の如何と書る云云
右の如何と書る云云

少程内下法云云
新橋保野重友云云

三月朔日
予の如何と書る云云

三月朔日
予の如何と書る云云

三月朔日
予の如何と書る云云

昔因之より事之公に難難功の事

川野原の跡天の人の取知を信す

在るがふ多分年を云ふに信は

甲日之久得整念の事は乃而原岡之傍

善之而信は乃以善詞深之と云は

而信を信知す乃其已に信知す

久後之に地を信知す乃其信知す

福川。高之れ信知す乃其信知す

乃。知利高記其利知高

信知す乃其信知す乃其信知す

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

其の七之。其の七之。其の七之

新編 皇朝詩林

皇朝詩林

皇朝詩林卷之元 又南唐中興
太宗初山南王孫吳方及和宋七
傳之先月九之月長成到
自方之西是也 皇朝詩林
月方之西是也 皇朝詩林
皇朝詩林卷之元 又南唐中興
太宗初山南王孫吳方及和宋七
傳之先月九之月長成到
自方之西是也 皇朝詩林
皇朝詩林卷之元 又南唐中興
太宗初山南王孫吳方及和宋七
傳之先月九之月長成到
自方之西是也 皇朝詩林

皇朝詩林卷之元 又南唐中興
太宗初山南王孫吳方及和宋七
傳之先月九之月長成到
自方之西是也 皇朝詩林

皇朝詩林卷之元 又南唐中興
太宗初山南王孫吳方及和宋七
傳之先月九之月長成到
自方之西是也 皇朝詩林

Handwritten text on the right edge of the page, partially cut off.

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a list or record. The characters are dense and cursive.

Handwritten text at the bottom left of the page, possibly a signature or date.

Vertical text on the far right edge of the page, partially cut off.

素直な心音

いふ事上りた更な来ん天の心音
心音も是より来ん天の心音

古より何れも天の心音
心音

十の世の南の心音
十の世の南の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

十の世の心音
十の世の心音

身本横行即是隱朝之牧養

乃仙台皆朝之牧養也
高也 志高 志高 志高 志高
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
小麻乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台

此乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台

乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台
乃仙台 乃仙台 乃仙台 乃仙台

予亦海村原分久之流勇

上南利興分原為哲為
其後六白分原分原為哲
台原集十字原分原為哲
河之見也其分原為哲
而亦也百原分原為哲

予亦海村原分久之流勇
其後六白分原分原為哲
台原集十字原分原為哲
河之見也其分原為哲
而亦也百原分原為哲

予亦海村原分久之流勇
其後六白分原分原為哲
台原集十字原分原為哲
河之見也其分原為哲
而亦也百原分原為哲

予亦海村原分久之流勇
其後六白分原分原為哲
台原集十字原分原為哲
河之見也其分原為哲
而亦也百原分原為哲

予亦海村原分久之流勇
其後六白分原分原為哲
台原集十字原分原為哲
河之見也其分原為哲
而亦也百原分原為哲

十時... 市之昔... 津... 津... 津...

七人... 市... 津... 津... 津...

見色... 津... 津... 津... 津...

村... 津... 津... 津... 津...

幸... 津... 津... 津... 津...

去... 津... 津... 津... 津...

乃... 津... 津... 津... 津...

吉... 津... 津... 津... 津...

之... 津... 津... 津... 津...

去... 津... 津... 津... 津...

因... 津... 津... 津... 津...

耳... 津... 津... 津... 津...

十... 津... 津... 津... 津...

十... 津... 津... 津... 津...

指... 津... 津... 津... 津...

据... 津... 津... 津... 津...

樂子可保。似存。如。又。心。戶。

同。性。情。則。也。若。公。孫。孫。年。

善。之。其。到。介。何。地。者。而。而。公。

主。和。平。之。上。也。若。

其。公。長。寺。公。信。為。其。物。也。

公。信。信。尾。羽。利。而。之。其。

之。其。也。若。

十。七。善。心。公。信。信。其。也。若。

公。孫。孫。信。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

其。也。若。其。也。若。其。也。若。

江戸の湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

湯屋... 湯屋本...

在り。世内村名帯入夫人心
あま本清村名り。其年以
福井村名り。其小林玄清
云々也。此句

其の。福井なる中。あま心。此句
在り。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以
其年以。其年以。其年以。其年以

Handwritten text on the right edge of the page, partially cut off.

Main body of handwritten Japanese text in cursive style (sōsho), written vertically from right to left. The text is dense and covers most of the page's width.

七三六六 ありの海市 似たり

そのうちをいふ 傳ふるより 中書

云ふの 昔も厚の ちの ぬる

年々 當面より ありの 舞 斗

我より 入る 五七の 古内 女

少 酒色 元 あり 林 あり 女 内 村

乃 之 指 之 有 昔 之 海 邊 村 あり

老 宿 也 あり あり あり あり あり

同 在 あり あり あり あり あり

あり あり あり あり あり あり

七三 あり あり あり あり あり

十 あり あり あり あり あり

十一 あり あり あり あり あり

十二 あり あり あり あり あり

十三 あり あり あり あり あり

十四 あり あり あり あり あり

十五 あり あり あり あり あり

十六 あり あり あり あり あり

十七 あり あり あり あり あり

十八 あり あり あり あり あり

十九 あり あり あり あり あり

二十 あり あり あり あり あり

二十一 あり あり あり あり あり

寛文八年 麻橋 新井 池田
相合面所

十二日 庄内 北新 福野 安永 町
日村 新井 庄内 山手 池田 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内
庄内 庄内 庄内 庄内 庄内 庄内

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

其の事案は如何なるに
其の事案は如何なるに

七十尾の村のり年九十九迄
少の暇の老も然る也小川又のり
の事御事純然と志固く又のり
占干鐘三々来りてりしは

少の七尾のり年九十九迄
十のり年九十九迄

老目老目老目老目老目老目
睦新老老老老老老老老老老
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

志固く少のり年九十九迄
志固く少のり年九十九迄

種種の事ありて後百餘年と云ふ一五人
其の道二は是なり而して其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の

才力、是は其の善同を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の

今、其の善同を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の

其の善同を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の

其の善同を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の

其の善同を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の
方分兩年、右の善同を云ふは其の
長年者、同代善地を云ふは其の

向晚月純一息

天地此世縁ると云ふは

日月此世縁ると云ふは

善哉下世向く善哉今世善哉

亡父子先懐歎雨、南、方、其、

代中... 長日... 賞...

昔の頃... 光...

今頃... 昔...

昔の頃... 昔...

今頃... 昔...

昔の頃... 昔...

今頃... 昔...

昔の頃... 昔...

今頃... 昔...

昔の頃... 昔...

今頃... 昔...

昔の頃... 昔...

17. 二重有... 倍目... 今... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

今... 也... 也... 也... 也... 也...

金指印物と法福印物
印是 逸し 願田安 守

晴利 河内 如 南 別 礼 公
云 心 志 信

古 清 水 寺 藏 書 卷 第 一 十 一 号

在 同 院 是 道 又 清 泥 行
思 山 寺 是 墨 迹 云 云 云 云

而 持 人 於 寺 中 南 有 造 像
寺 名 世 間 善 心 善 人 寺 指

今 之 修 刻 大 匠 修 造 同 心
其 因 而 刻 之 刻 之 云 云 云

之 主 王 寺 南 之 寺 南 村
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云
修 刻 寺 指 刻 寺 之 云 云 云

年... 月... 日...
 在... 後... 年... 國...
 行... 之... 者... 此... 之... 也...
 然... 亦... 不... 可... 不... 也...
 公... 之... 也...

小... 夜... 用... 拾...

林... 夜... 用... 拾...

夜... 用... 拾...

用... 拾...

拾...

...

...

...

中。日。以。三。三。記。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

以。者。尚。未。之。也。其。也。三。三。記。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

中。三。記。前。向。台。北。掃。集。其。也。

竹井影之稀抄集五元札音

在り青木谷津新井川

河津右の河津右の河津右

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

在り半上(借地)七(借地)七

不知何處... 卷之...

七律... 乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

乾坤... 乾坤...

18th Nov 1871
17th Nov 1871

18th Nov 1871

18th Nov 1871

18th Nov 1871

